

新入生のみなさんへ

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

今日、皆さんは初めて大学生としてこの片淵キャンパスに足を踏み入れ、長崎大学経済学部の一員となりました。今朝、キャンパスに入って目にしたものの中で何が一番印象に残っていますか。正門から続く石畳、桜の木、レンガ造りの建物、六階建ての校舎のなど、一人一人目にしたものの、印象に残った風景は異なるでしょう。ただ、どうか今朝の光景をぜひ忘れないでほしいと思います。皆さんがこれから過ごす四年間は、皆さんの人生を大きく変える四年間、これからの長い人生を決める四年間です。その第一日目が今日であり、そこで見た風景がまさに人生の幕開けの風景なのです。私も四十数年前、皆さんと同じように大学に入り、その第一日目に見た風景、私の大学はたくさん巨大な榆（エルム）の木があつたのですが、それをはつきり覚えています。以来、いろいろなところで榆の木を見るたびに当時の若々しい気持ちを思い出し、自らは鼓舞するよすがとしています。どうか皆さんも今日のことを、眺めた風景と主に記憶にとどめ、これからの人生のよりどころにしてほしいと思います。

さて、このここ最近二年間、皆さんは、大げさに言えば現代に生きる誰

しもが記憶にないこと、感染症、自然災害、そして国際紛争、を立って続ける体験しています。世間ではまだまだ多くの人々が苦しい状況の中で日々懸命に生きています。皆さんもいろいろと不都合や困難に見舞われたことでしょうか。しかし、そうはいつても、とにかく今日ここに集うことができた皆さんは、やはり大きな幸運のもとにあると私は思います。学生生活第一目の今日、このことをぜひ心にどどめてください。

さて、みなさんは経済学部で学び卒業するということは、経済や経営、会計、国際理解といったそれぞれの分野の専門性を身に着ける、つまり専門家になることを意味しています。

では専門家とはどんな人でしょうか。まさにこのことをこれから数年かけて考えるのが皆さんの学生生活の最大の目的ですが、一つ手掛かりをお話ししましょう。皆さんも名前を聞いたことがあると思いますが、経済学の父と言われるアダムスミスはこんな言葉を残しています。

「専門家とは、労働において忍耐強く、危険に置いて決然とし、苦境において不動の冷静さを持たなければならない」。

さて、スミスは一つのことと秀でた能力を持つ人を専門家とは言っていないことに注意してください。そうではなく忍耐強さ、決断力、冷静さ・落ち着き、を重視しています。この三つを一つにまとめれば「勤勉さ」と言えるど

思いますが、勤勉さこそはどんな職業においても絶対に欠かすことのできな
い資質なのだと思はれています。常に勤勉であれば、高社であ
れ、銀行であれ、情報産業であれ、公務員であれ、ミュージシャンであれ、シ
ョコラティエであれそれぞれの道で立派な成果を上げ、結果的に専門家に慣
れるでしょう。つまり専門家とは初めから目指すものではなく、忍耐強さ、
決断力、冷静さの結果として現れる後の姿に過ぎない。数週間前、ある有
力新聞に「現代は勤勉さよりも能力が重視される」という記事がありまし
たが、私はこれを真っ向から否定したい。能力やスキル、そして結果や成果
は勤勉によってのみ手にできるのです。ある能力に秀でていてもそれがいつま
でも世間で通用するかはわかりません。いつの時代でも求められる普遍的
な能力など存在しないのです。しかし勤勉さの重要性は決して時代を問
わない。みなさんには何をにおいても勤勉であることを求めたいと思います

難しいことはさておき、まずは皆さんは、さまざまな機会をとらえて、
同級生や先輩、そして教員、スタッフと語り合ひ、君たち自身の世界を広
げることに心がけてください。出身地や出身校、趣味や将来の夢など、自
分とは異なるバックグラウンドや感性、考え方を持つ人、そして何よりも自
分よりも優れた人と交流することから始めてください。今日から、また一
歩、前に進むこと。このことを皆さんに強く期待して歓迎の言葉としたいと

思います。楽しく思い出深い学園生活を満喫してください。

令和四年四月

長崎大学経済学部長 深浦厚之

新入生のみなさんへ(夜)

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

今日、皆さんは初めて大学生としてこの片淵キャンパスに足を踏み入れ、長崎大学経済学部の一員となりました。今朝、キャンパスに入って目にしたものの中で何が一番印象に残っていますか。正門から続く石畳、桜の木、レンガ造りの建物、の階建ての校舎のなど、一人一人目にしたもの、印象に残った風景は異なるでしょう。ただ、どうか今朝の光景をぜひ忘れないでほしいと思います。皆さんがこれから過ごす^{この}年間、皆さんの人生を大きく変える^{この}年間、これからの長い人生を決める^{この}年間です。その第一日目、今日であり、そこで見た風景がまさに人生の幕開けの風景なのです。私もこの数年前、皆さんと同じように大学に入り、その第一日目に見た風景、私の大学はたくさんさんの巨大な榆の木があったのですが、それをはっきり覚えていません。以来、いろいろなところで榆の木を見るたびに当時の若々しい気持ちを思い出し、自らは鼓舞するよすがとしています。どうか皆さんも今日のことを、眺めた風景と主に記憶にとどめ、これからの人生のよりどころにしてほしいと思います。

しかし、夜間主コースで学ぶということは、決して容易ではないという現実もまたしっかりと心にとどめておいてほしいと思います。皆さんには限ら

れた時間の中で職業と学業の両立が求められており、これは簡単なことでは
ありません。少ない年でも30%、多い時は50%の人は4年で卒業できない
というのが夜間主コースの実態です。それは経済的な理由もさることながら、
なによりも学業についていけないという厳しい現実が皆さんを待ち構えてい
ます。しかし逆に言えば、半分以上の人は4年で卒業できる。また、昨年、
今年の卒業生総代、つまり主席卒業、はいずれも夜間主コースの卒業生で
した。きっと、人には言えない相当の努力があつたのだと思います。ぜひ皆さん
もそうした先輩たちの歩みを絶やすことなく頑張ってほしいと思いま
す。

これからいろいろと苦しいこともあると思いますが、経済学の父と言われ
るアダムスミスはこんな言葉を残しています。「専門家とは、労働において忍
耐強く、危険に置いて決然とし、苦境において不動の冷静さを持たなければ
ならない」。スミスはここで忍耐強さ、決断力、冷静さの三つの重要性を強
調し、それらを持つことが専門家への道であることを述べています。このシミ
スの言葉は皆さんにも当てはまるのではないのでしょうか。時間的、経済的な
いろいろな困難が今後皆さんに降りかかってくると思いますが、そうした
苦しい時期であっても、忍耐強さ、決断力、冷静さの三つを持っていれば、な
にかしら乗り越えるきっかけをつかむことができるのではないのでしょうか。世

界を見渡せば、苦しい、あるいは不当な状況のもとで生きていかざるを得ない人が数多く存在します。それを思えば今日ここに集うことができた皆さんは、やはり大きな幸運のもとにあると私は思います。この幸運を逃さないよう日々努力をしてください。

難しいことはさておき、まずは皆さんは、さまざまな機会をとらえて、同級生や先輩、そして教員、スタッフと語り合い、君たち自身の世界を広げることにかけてください。出身地や出身校、趣味や将来の夢など、自分とは異なるバックグラウンドや感性、考え方を持つ人、そして何よりも自分よりも優れた人と交流することから始めてください。今日から、また一歩、前に進むこと。このことを皆さんに強く期待して歓迎の言葉としたいと思います。楽しく思いで深い学園生活を満喫してください。